



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 67

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~20:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

一足先にクマムシを観察

久遠塾では12月26日(木)に「白糠高校オープンラボ2」と題して、顕微鏡を用いたクマムシ観察を予定しています。それに先立ちまして、「クマムシの観察をしたい」という生徒からの申し出があったことから、岡戸講師がその生徒と一緒にクマムシを観察してみることにしました。そもそもクマムシとは、非常に小さな無脊椎動物で、体長は約0・1〜0・5ミミしかありません。また、特殊な生存能力を持っており、乾燥や極低温、高温だけでなく、強い放射線や真空等の極限環境下でも生存できる「乾眠」状態に入ること

ができます。「乾眠」状態では体内の水分がほぼゼロになり、代謝も停止するため、苛酷な環境下に耐えられるのです。これらの特性から、クマムシは「地球最強の生物」とも呼ばれています。

さて、そんなクマムシを生徒と顕微鏡で観察しました。学校付近から採取したクマムシは、透明で筒状の形状をしており、餌である生クロレラを食べていることから緑色をしていました。水の中を足らしきもので活発に動き回る様子も見れました。観察した生徒は「実際にクマムシを見ることができて良かったです。オーベルハウザマクマムシという難しい名前のクマムシがいることも知りました」と話していました。

「夕張学舎キセキノ」を訪問

10月29日・30日、夕張市の公設塾「夕張学舎キセキノ」を久遠塾スタッフ全員で訪問し、研修してきました。研修先を夕張市としたのは、夕張市の人口は11月現在で6163人、夕張高校の生徒数は59人と、ほぼ白糠と変わらないことが理由でした。

「夕張学舎キセキノ」は2018(平成30)年に開設された公設塾で



顕微鏡に専用のアダプターを装着することにより、動画もスマートフォンで撮ることができます。

管理は市の地域振興課、運営は札幌市の学習塾を営んでいる会社が業務委託を受けていました。スタッフは講義をしない運営専門が1人、講師は2人(英語・数学)で、マンツーマンによるオンライン授業がメインでした。このことにより、就職希望者から国公立大学志望者まで幅広く対応できているようでした。

塾の利用料は月額3000円と格安ですが、民間の学習塾と変わりません。生徒は利用料を払って通うため、目的意識を持っている人が多いように感じました。夕張と白糠のどちらとも一長一短で正解はありませんが、生徒の進路希望に合わせて、そ



夕張市の地域振興課職員を交えて塾スタッフ同士、それぞれの取り組みについて意見交換をしました。

の実現のためにできる限りの方策を講じようとするスタンスは、どちらも変わらないと思いました。

今年もやります 新春企画!

久遠塾で「新春スーパースポーツ祭」を開催します。内容は、スライムを原料にしたスーパースポーツ作りです。企画の最後には、巳年にちなんだ「新年つか巳どり」も実施します。皆さんの参加お待ちしております。

日時 1月14日(火) 11時〜12時
場所 久遠塾(白糠高校内)
対象 白糠町内の小中学生
問合先 電話かLINE kuonjuku55